

高精度・高機能に特化した 樹脂製品の提供

コア技術と事業概要

「樹脂製品の概念を変える」を軸にこれまでの樹脂では実現できなかったものを可能にします。お客様の樹脂製品の設計から生産に至るまでのプロセスを材料・金型・成形・後加工に至るまで一貫体制でサポートします。

大手重電メーカーには長年絶縁材料を採用されており、それをベースとした配電絶縁部品、樹脂成形碍子などの絶縁構造物も取り扱っています。

一方、電子機器、カメラ、センサー、OA機器、産業機器、レジャーなどの分野では機能性樹脂複合材料を使用した高精度・高機能製品を提供しています。

自社商品として研究開発用途向けのインクジェットシステムも販売しており、大学や企業の研究室などに幅広く利用してもらっています。

注目の新技術・新展開

精密成形用の材料としてエポキシ樹脂ベースで射出成形が可能な材料を開発いたしました。特に高精度に特化したJ106では製品形状に依存せず、寸法や幾何精度を μm オーダーで実現可能とします。

また熱硬化、熱可塑を問わず、絶縁熱伝導率、高tg、耐薬品性、耐電圧、制振、低線膨張など要求に応じて材料カスタマイズします。

インクジェットシステムではpLの微小な液滴を μm 精度で正確に配置する用途で広くご利用いただけます。ノズル径は15、25、40、60 μm の4種類があり、液滴ボリュームが5~550pL(参考値)の広い範囲で選択が可能です。耐薬品性に優れるため、溶液(インク)を選ばず、インクジェットプロセスの研究開発に広く使用できます。

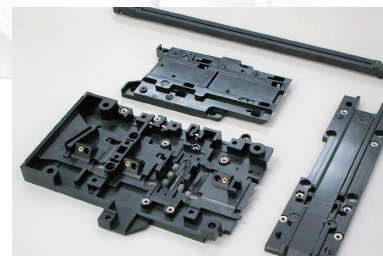


図1 精密成形品



図2 絶縁用成形部品

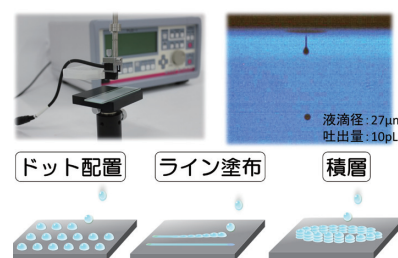


図3 吐出応用例

企業情報

樹脂複合材料の技術をコアとした樹脂製品の事業展開を行っています。材料から金型、成形、アセンブリ、品質解析まで一貫した生産体制を保有していることから、設計から生産まで樹脂製品のコーディネーターとして樹脂製品の概念が変わるような提案力でイメージを形に変わっていきます。また、弊社基盤技術の融合により樹脂製品をデバイスへと進化させ新たな事業展開にも取り組んでおります。

創立 : 1991年4月23日
資本金 : 12億4,072万円
本社 : 大阪府東大阪市
生産拠点 : 関東工場(茨城県久慈郡)
Web : <http://www.cluster-tech.co.jp/index.html>
Tel : 06-6726-2711

取引の多い業界分野



業界の位置づけ



お問い合わせ

京都市産業観光局産業イノベーション推進室

〒604-8571 電話 075-222-3324
京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地 FAX 075-222-3331